

住みなれたまちで



社会福祉法人 すこやか福祉会
株式会社 ファミリーケア

2008年5月1日 第6号



平成20年4月
「地域包括支援センター青戸」が
業務移管されました。

4月1日よりすこやか福祉会へ地域包括支援センター青戸が業務移管されました。

包括支援センターの役割は、高齢者が要介護状態などになることを予防するため、住みなれた地域で元気で自立した生活を送ることができるよう支援することです。

主な業務として、総合相談支援、介護予防マネジメント、権利擁護、虐待早期発見・防止、ケアマネ支援、等です。今回、事業を引き継ぐにあたっては、協議会内の協力をいただき有能な人材を確保することができました。主任介護支援専門員、保健師、社会福祉士、介護支援専門員、そして所長の槇島（介護支援専門員）、以上5名で業務を開始しております。

開設直後から地域からの相談が絶えません。これからも5名力をあわせて運営していきます。よろしくお願ひします。ぜひ一度見学に来てください。

所長 槇島 昇

2008年度 すこやか福祉会 介護事業活動方針

1. はじめに一経営基盤の確立を

今年度は、足立区柳原、三郷市鷹野にそれぞれ小規模多機能居宅介護事業を立ち上げます。また青戸包括支援センターの委託業務もはじまります。

2. 具体的な課題

(1) 2007年1月から、介護部門は、特養、訪問介護、通所介護と地域密着事業の4つの事業部にわけて運営してきました。今年度は、青戸包括支援センターの事業開始と柳原・三郷の地域密着型居宅介護事業、柳原の高齢者住宅の運営がはじまります。千住介護福祉専門学校も開校されます。

- ① 特養の優先入居制度のなかで、入居者の重度化に加え、生活保護受給者が増え続け、すでに25%を超える状況です。3月には特例ベッドが4床ふえました。入居者の重度化、介護量の増大している状況ですが、経営の改善の手立てが必要です。ボランティアの活用も課題です。
- ② 柳原の「よりみちの家」は「認知症デイサービスよりみち」と「小規模多機能サービスよりみちの家」と高齢者住宅が一緒になったものです。「馬渡さん家」とともに地域密着の優位性が発揮が望まれています。いずれにしても職員の配置の工夫で1年のうちに黒字にすることが課題です。
- ③ 訪問介護事業部の最大の課題は事業部として黒字にすることです。「花千寿」「水元公園」の開設を4月・5月に行います。



- ④ 通所介護事業部は一部で赤になっていますが、全体としては黒字になっています。しかし、順調に増え続けている事業所と減少傾向のところとに分かれつつあります。全体として介護予防（要支援対象）の集団的な取り組みが必要となってきています。
- ⑤ 居宅介護支援事業は現在「サポートセンターみたて」1ヶ所でしたが、今年4月に「青戸包括支援センター」が葛飾区の依託を受けることが決まりました。介護事業の根幹を支える事業です。法令順守と熟達した技術が望まれます。東都協議会での特別な教て」1ヶ所でしたが、今年4月に「青戸包括支援センター」が葛飾区の依託を受けることが決まりました。介護事業の根幹を支える事業です。法令順守と熟達した技術が望まれます。東都協議会での特別な教育・研修が必要です。

(2) 介護技術を高める課題です。

診療報酬の改定のなかで、ターミナル期の介護の期待も高まってくるのが予想されます。認知症自立支援の期待とともに、在宅での大きな課題となるとおもわれます。人材育成は事業成功の要です。千住介護福祉専門学校の運営に前面全面的に協力していきます。



3. おわりに

～お互いに成長し学び合う職場づくりを～

お互いが成長し合える職場づくりと、協議会の他法人や事業所と連携をつよめ、何よりも平和で安心して住みつづけることのできる地域社会をつくるために、活性ある職場づくりをしていきましょう。



新規事業所も含めて、訪問事業所どうしの協力、デイサービスとの調整、勤務時間の変更の検討など、多方面での検討を行わなければなりません。

2008年度 すこやか福祉会 保育事業活動方針

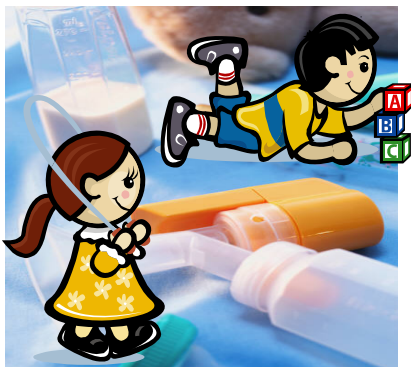
1. はじめに

すこやか福祉会として昨年の墨田区押上保育園の民営化の公募に挑戦しましたが、残念ながら受託できませんでした。今年度さらに地元の小合保育園の民営化が行われる予定で準備を進めて行きたいと思っております。

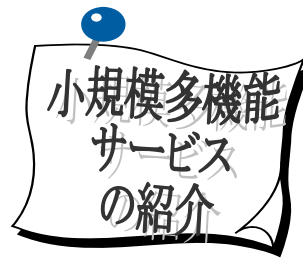
こぼとの森保育園も10年目を迎えます。昨年度は10周年の実行委員会を組んで「記念誌」として「子育て応援ブックレット」を完成し、人形劇団プークを呼んで園児・OB地域の子供たちと鑑賞します。学童保育クラブの移転は実現できませんでしたが、新たにはやぶさ学童保育クラブを開所する運びとなりました。今年度もさらに保育実践を積みながら、地域に根ざした学童・保育園の運営を行っていききたいと思います。

2. 2008年度の目標

- 1、法人の理念や保育理念を職員一人ひとりきちんと受け止め、自己の目標が設定出来るよう援助し、職員育成計画を作成していく。
- 2、経営理念をわかりやすくまとめ、今後の保育制度改革も視野に入れた中長期計画を立案していく。それに沿って区立小合保育園民営化の公募の準備をしていく。
- 3、保育を取り巻く状況を把握し、今後の保育所・学童保育の運営を見て、独自給与表・賃金規定の見直しを行い。保育園・学童保育との経理を分割していく。
- 4、つばさ学童保育の移転。金町小学校の敷地内に専用施設を設置するよう区に要請する。
- 5、金町学童保育クラブとつばさ学童保育クラブ・はやぶさ学童保育クラブの充実を図りながら保育園とも連携出来るよう学習し、交流していく。(各施設正規1人体制)
- 6、OB会の活動を支援し、園支える体制づくりを進め、財政活動を始める。
- 7、合研はじめ研修会に実践提案し、実践検証をしていく。第40回全国合研を成功させる。



- 8、学童保育をめぐる制度を改善しながら、子どもたちの置かれている状況を把握し、生活づくり・遊びの充実に向けて、学び、実践していく。(都研修会が葛飾で行われる)



平成20年4月
「よみちの家」
「馬渡さん家」を
開所しました

《小規模多機能サービスについて》

小規模多機能サービス？聞きなれない方も多いのでは無いか？介護保険の対象となったのはつい最近なのですが、実は随分以前から同じようなサービスの形態は試験的に続けられて来ていました。

いわゆる「宅老所」と言われる施設が適切かは分かりませんが、簡単に説明をさせてい



ただくと通い慣れた通所事業所(デイサービス)にそのままお泊り(ショートステイ)もできるし、その職員が必要時には訪問(ヘルパー)にも来てくれる。利用者さんにとっては慣れた環境・慣れた職員が常に側にいてくれると言うサービスは、不安が軽減できるのではないのでしょうか。又、小規模の名前から分かるように、利用者さんの登録人数も制限があります。上限が25名までの登録になります。ケアマネージャーさんも小規模多機能サービスのケアマネージャーに変更になります。少人数の利用者さん。馴染みの職員。慣れた場所でのサービスの提供は、高齢者にとって環境の変化が無く、混乱なく利用が継続できると考えられています。

しかし、良い事ばかりではありません。小規模多機能サービス

に登録をすると、他のデイサービスやヘルパーさん、介護保険施設の利用等が出来なくなります。



ご利用の前にはよく相談をして決めて頂ければと思います。

《小規模多機能サービス「馬渡さん家」》



小規模多機能サービス「馬渡さん家」は、三郷市の鷹野に、以前住まれていた馬渡さんのお宅を改装し、福祉施設として利用させていただく事になります。その名の通り、馬渡さんのお宅だったので「馬渡さん家」です。

外見は本当に普通の家ですが、車イスの方も利用できる様にスロープがついています。以前は立派な日本庭園があったのが狭くなってしまい残念ですが、綺麗な梅の木が残っていたり、縁側から季節を感じられるような作りを守っていききたいと思います。

馬渡さん家は四季の移り変わり・喜怒哀楽を利用者さんと共に、感じながら、でもなるべく楽しく悲しい事は少なく過ごしていける様にしていければと思います。取りあえずは、今決めている事は、毎食、利用者さんとメニューを決め、買い物に行き、調理をし、一緒に食べる。ことから初めて行き、今後は色々な所に出かけたり、お花見に行ったり、時には外食をしたりすることが出来ればいいなあと考えています。



場所はみさと健和病院のすぐ近くです。病院に寄った帰りや近くに来た時には少し遊びに来ていただければと思います。まだまだ試行錯誤が続くと思います。暖かく見守っていて下さい。

所長 高橋 至

《小規模多機能サービス「よりみちの家」》

足立区柳原に新しいサービス小規模多機能サービス「よりみちの家」が開所します。

「よりみちの家」の登録定員は25名で、一日の「通い」サービスの定員が15名、「泊まり」サービスの定員が5名となっています。登録された25名の方々が、それぞれに必要なサービスを、私達の最大限に提供できるサービスの中で、お互いに分け合って利用していただきます。

この4月、利用開始になったみなさんと、満開の桜の下で花見ができることを楽しみにしています。

所長 眞子 文江

寄付の御礼

社会福祉法人 すこやか福祉会

常日頃から当法人の社会福祉事業にご協力・ご支援に感謝申し上げます。この間、貴重なご寄付を多くの方々からいただきました。心からお礼申し上げます。

◎ 永田 伝さん・秋谷 時造さん・中山 正一さん
小林 一子さん・田辺 義人さん・石井 房江さん
斉藤 志げのさん 他多数

施設の充実に役立つよう、大切に活用させていただきます。高齢になっても、障がいをもって、安心して住みなれた地域に住み続けることが可能になるよう、また「いつでもどこでも誰でも安心してサービスが受けること」ができる介護保障の実現のために、役員一同、これからも奮闘していく所存です。どうぞ今後とも、今までと変わらないご支援・ご協力を重ねてお願い申し上げます。



ちよつと一枚
千住大川サービスセンター



ちよつと一枚
ケアステーションみさと



今年から来年にかけて開設予定の施設・事業所

■訪問介護 ファミリーケア水元公園(葛飾区水元) 5月

本部事務局〒120-0023 東京都足立区千住曙町4-16

TEL 03-5813-9251 FAX 03-5813-9252

URL すこやか福祉会 <http://www.sukoyaka-fu.or.jp>

URL ファミリーケア <http://www.family-care.co.jp>



ケアステーションみさと「ちよつと一枚」の利用者さんは、なんと御年92歳！紫色が大好きなハイカラさんです。穏やかに元気に楽しく！これからも過ごしていただけたらと思っています。